

豆田町並み通信

第57号

発行者
豆田町伝
建保存会
26年12月

豆田まちづくり歴史交流館開館！

十月五日（日）、豆田まちづくり歴史交流館の開館を記念して、記念式典やもちまき行事が交流館前で行なわれました。

式典では、開館に至る経過が報告され、日田市教育委員会の高倉謙市次長が「まちづくりの拠点となるよう期待します」と挨拶を行いました。



テープカットを行なう、橋本豆田振興会会長、高倉教育次長、波多野豆伝会副会長



交流館の二階より撒かれる紅白のもちを拾う皆さん

その後、テープカットともちまき行事があり、もちまき行事には地元住民や観光客約五十名が参集して盛大に行われました。

現在、豆田まちづくり歴史交流館には平日で約三十名、休日では約六十名の来館者があるとの事です。

交流館では貸館業務も行っており、展示会場や十名程度の会合が出来る様になっています。

詳細は☎（23）8922まで

昔の大工道具が展示された部屋（1階）



貸会議室や伝建・防災関連の展示室がある2階

修理・修景工事進む！

本年は、継続工事となる旧船津歯科医院と水田家の修理工事と併せて、平成二十六年年度の単年度事業となる旧古賀医院車庫棟と港町の末武家の修景工事が行われています。

街なみ環境整備事業となっていた丸山町の堀家木塀の新築修景事業は十月に終了しました。



内装工事も併せて行われている旧古賀医院車庫棟の工事



景観に配慮した設計に基づいて、修景される末武家の工事

花月川（豆田地区）河川改修始まる！

本年十月より、城町橋より下流側約1kmについて、河川改修工事が始まりました。今回の改修工事は、平成二十四年の大水をうけて、丸山町側で約1m、豆田側で約50cm河床を掘り下げ、五十年に一度の雨量にも耐えうる河川に改修する事が目的となっています。

併せて、千年あかりや消防道路（散歩道路）にも活用される様に配慮されるとの事です。

（写真下）
河床の掘削を進める
一新橋と御幸橋の間



（写真上）
取付け階段の改修工事
御幸橋下流



天領まつり・千年あかり盛大に!

第十回千年あかりが十一月七日より九日までの三日間、第三十五回天領まつりが十一月八・九の二日間行なわれ、日曜日の朝は雨に見舞われましたが、三日間で昨年より一万人多い十四万五千人の人数がありました。

特に千年あかりの会場となった花月川は、復旧工事中関係者の協力を得ながら会場づくりが行なわれ、昨年以上の飾り付けが行なわれました。



第10回を記念して設置したランタン



点火式に勢ぞろいした関係者の皆さん



工事関係者の協力で橋や小山が設置される



帆船模型に点火する林工生



郡代着任行列出発式で挨拶の原田市長
後方は今年郡代役に選ばれた渡辺夫妻



上町日本丸前では撮影会が開催される
サポロイメージガール原田さんと一緒に



先人を偲んで行なわれた先哲祭
写真は挨拶を行う橋本会長



月隈公園の食の乱会場の賑わい



祭りのライブ演奏：女性だけの祇園囃子「なでしこ会」の演奏、市山亭でのギター演奏



市山亭でのギター演奏

作文コンクール 受賞者決定!

豆田地区振興協議会が主催する「咸宜園教育遺産世界遺産登録推進小学生作文コンクール」に百四十二名の応募があり、最優秀賞一点、優秀賞四点、佳作賞九点が選考されました。最優秀賞、優秀賞は「先哲祭」のなかで表彰されました。

受賞者は以下の通り
最優秀賞 南 有理沙 (咸宜小)
優秀賞 川原 和将 (桂林小)
後藤 未来 (桂林小)

宮崎 ひなの (咸宜小)
坂本 梨心 (桂林小)

佳作賞 和田 彩 (咸宜小)、黒原 萌夏 (咸宜小)、穴井 果奈 (咸宜小)、山口 絢子 (咸宜小)、室侑 (咸宜小)、西胤 和音 (桂林小)、都崎 彩花 (桂林小)、青柳 礼香 (桂林小) 長尾 咲良 (桂林小)



受賞者の皆さん。左より南さん、川原君、後藤さん、宮崎さん、坂本さん